

#ゼミを語ろう

●明治大学情報コミュニケーション学部 堀口悦子ゼミ(ジェンダーと法)

エンタメにジェンダー視点を！

活動内容

堀口先生のゼミでは、様々な社会問題について、ジェンダーの視点から考えています。ゼミ内で話し合うだけでなく、後述するオンラインイベントなど、学部内にとどまらず、国内外に自分たちの考えを発信する機会が沢山あることが特徴です。3年生の春学期には、各自が関心のある、ジェンダーに関連する記事について議論することに並行して、NWECでの発表に向けてグループに分かれ、それぞれ就活セクハラについての調査と、WEBドラマの分析を行いました。秋学期にはキャロライン・クリアド＝ペレス著『存在しない女たち』を輪読し、性に基づく差別問題について学ぶとともに、今後のイベントに向けて準備を進めていく予定です。

メインイベント

①パリティカフェ京都——堀口ゼミ2年生は2021年9月、パリティカフェ京都にて性的同意ワークショップを開催しました。イベント開催にあたり、学生たちが「性的同意」問題について話し合い、性的同意がなぜ必要なのか、また具体的にどのように実行していけば良いのかについて考え、寸劇を交えた映像制作を行いました。イベント当日は高校生や大学教員、産婦人科医といった幅広い方々にご参加いただき、制作した映像の上映、ディスカッションを行いました。イベント終了後には多くの参加者の方から好評をいただき、2回目の開催も決定しております。今回のワークショップ開催が、登壇者も含め参加者全員に、性的同意について考え

直す良い機会を提供できたのではないかと考えております。

②NWEC男女共同参画フォーラム——NWEC男女共同参画フォーラムは、独立行政法人国立女性教育会館が主催し、「ジェンダー平等を実現しよう」というテーマを掲げて行われるイベントです。2021年は12月1日から21日にかけて行われます。基調講演、鼎談に加え、一般公募による団体がワークショップ、パネル展示などを行い、日頃の研究、教育、学習、実践活動の成果を発表する時間もあります。私たちはワークショップを行う予定で、各学年がNWECに向けて準備しています。就活ハラスメントや学生結婚、性教育についてなど、様々なテーマのワークショップを行う予定です。学外の方に、私たちの研究成果を発表できる、貴重な機会となっています。

③ガクの情コミ研究交流祭——学内の方に発表する機会としては、2021年12月11日に開催される「『ガクの情コミ』バーチャル研究交流祭」があります。こちらは、情報コミュニケーション学部の全学年のゼミが、日頃の研究成果や研究活動を発表し、ゼミ間の交流も目的とされているイベントです。普段はなかなか見ることができない、他のゼミナールの発表を見ることができます。私たちも出演予定です。2020年、堀口ゼミでは、基礎ゼミナールは「アニメで考えるジェンダー」「脱毛広告の落とし穴」、問題分析ゼミナールは「身近なジェンダー問題：MVとAI」というテーマで発表しました。堀口ゼミのテーマはもちろん、他のゼミナールの発表テーマも興味深いものとなっています。

④NGO CSWパラレルイベント——2021年の3月に、堀口ゼミとしてNGO CSWのパラレルイベントに参加しました。私たちは、2020年9月に参加したNWEC男女共同参画フォーラムで発表した内容のほか、当時国内外のメディアで報道されていた、森喜朗氏の女性蔑視発言に対する声明を出しました。国連のイベントであったため、全編英語で行う必要があり、また「日本の現状を正しく把握しながら、世界に向けて何を発信すべきか」ということも考えなければなりません。皆で悩み、多くの議論を重ねながら作り上げた発表は、参加者の方々から好評をいただき、終了後は達成感と安堵感が広がりました。ゼミでの活動が、自分たちにとって大きな自信につながっているのだと、強く実感した経験となりました。

ゼミの雰囲気

堀口ゼミは男女比としては比較的女性の方が多ですが、ゼミへの取り組みに関しては男女関係なく積極的な学生が多いです。そのため、ジェンダー問題について議論する際、男女両方の視点から議論することができ、互いに新たな視座の発見につながる点も本ゼミの面白さだと思います。また、学生一人ひとりがジェンダーに関する明確な問題意識を持ち、関連するニュースの動向に注目しています。担当教員である

堀口悦子先生は、いつもにこやかで穏やかな雰囲気ですが、日本のジェンダー問題に関して人一倍熱い情熱をもっていらっしゃる方です。

後輩（読者）へ向けて

どんな仕事をするのか、いつまで働くのか、誰と人生を共にするのか、一人で生きるのか、子どもを産むのか産まないのかなど、人生選択や価値観は多様化してきています。しかし、時代が変化していく一方で、伝統的な価値観や社会システム、男女格差など、あらゆる問題が解決できていないままであることも事実です。皆さんも、「女性だから、男性だから」「若いから、もう歳だから」こんなつまらない言葉にわずらわしさを感じたことはありませんか。社会に押し付けられた役割ではなく、新しい考え方で、一人ひとりをもっと自由に生きることのできる社会を創っていく。そのために私たち堀口ゼミは、日々学び、問題から目を背けず、一歩ずつ活動しています。後輩の皆さんにも、自分が感じている違和感や変わってほしいと思っていることなど、日々の気づきを大切にしてほしいと思います。そして、苦しんでいる人がいたら見て見ぬ振りをせず、一緒に声を上げてほしいです。共に頑張りましょう。

(文責：高橋＝田邊＝長野＝渡部＝伊藤＝山道)



堀口ゼミ（4年～1年） 情コミアワーにて

ゼミメンバー

4年【5名】	2年【14名】	風戸鈴音
藤村安里珠	河本拓真	栗田妃華
中原優太	真島恵謝	比留間悠仁
堀越美沙	小吹亮太	新井心音花
西森 慧	千葉直輝	小山敬太
杉山藍菜	畑 健介	植松菜乃香
	山道未来	内藤あみ
3年【11名】	高橋 琉	市原明菜
高橋百合香	岡 朋加	松香里奈
長野花鈴	KANG NAYON	鈴木弦太
田中美羽	近藤秀哉	矢島めぐみ
櫻井風我	森田海翔	太田歩果
川崎優生	HAWING JIWON	佐野風沙
田邊真穂	伊藤 花	松本夢叶
明 馨月	李 東芝	和田佑樹
渡部 絢		杉崎祐太
高橋英登	1年【20名】	竹内真生
四関哲太	上田胡桃	春木花穂
鎗田哲矢	上野立太郎	

記事掲載のご希望と
お問い合わせは
編集部 e-mail アドレス
housemi@nippyo.co.jpまで